

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (86), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	87	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	報道機関への情報提供		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課	
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市				
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	4人 (換算人数) 0.5人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	4,521千円 (うち人件費 4,400千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民と市が情報を共有できるよう、広報あひこや市ウェブサイトの充実を図るとともに、新聞やテレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用しながら、市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えていきます。			事業目的	報道機関へ適切に情報提供を行うことにより、広く市民に市政への関心と参加を促し、市内外へ市の施策などをアピールする。				
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>記者会見の実施、会見内容や日程などの連絡調整、資料の送付</li> <li>柏記者クラブや他の報道機関への議会資料などの送付</li> <li>行事予定表の調整と送付</li> <li>計報の連絡</li> <li>新聞、テレビの広告掲載</li> </ul>			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月：記者会見の実施、会見内容や日程などの連絡調整、資料の送付</li> <li>定例・臨時議会：柏記者クラブや他の報道機関への議会資料などの送付</li> <li>毎月：行事予定表の調整と送付</li> <li>計報の連絡</li> <li>新聞、テレビの広告随時</li> </ul>				
		当該年度活動結果指標	情報提供件数	単位	件	想定値	85	実績値	290	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件	290	85
令和2年度	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件		85
令和3年度	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件		85
(7) 事業実施上の課題と対応	情報の所管課との連携を図る必要がある。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			広告料 定例記者会見 記者クラブへの情報提供	119 0 0		広告料 定例記者会見 記者クラブへの情報提供	121 0 0		広告料 定例記者会見 記者クラブへの情報提供	121 0 0
		予算(決算)額	合計	119	合計	121	合計	121	合計	121
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源		119		121		121		121		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.5		0.5		0.5		0.5		
(10) 人件費等	正職員人件費	4,400		4,400		4,400		4,400		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	4,519		4,521		4,466		4,521		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	53.16千円/件		53.19千円/件		15.4					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市民の行政参加を促し、市民自治を行政と市民との共通認識とするために、多様な情報媒体を通じて市の施策などを積極的に情報提供していく必要がある。また、市の魅力を市内外にアピールするためにも、市内で行われる行事や、市の施策などを広く報せる必要がある。新聞、ミニコミ紙などは市民の目に触れる機会が多く、高い広報効果が見込める。				<ul style="list-style-type: none"> <li>●①事前確認での想定どおり</li> <li>○②事前確認での想定どおりでなかった</li> </ul>				○要 ●不要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている</li> <li>■提供主体が市しかない</li> <li>□その他</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった</li> <li>□②市が主導で進めなければ実効性がなかった</li> <li>□③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された</li> <li>□④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した</li> <li>□⑤サービス水準が確保された</li> <li>□⑥サービスの安定供給基盤が確保された</li> <li>□⑦その他</li> </ul>				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる</li> <li>□市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される</li> <li>□市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる</li> <li>□その他</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった</li> <li>□②市が主導で進めなければ実効性がなかった</li> <li>□③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された</li> <li>□④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した</li> <li>□⑤サービス水準が確保された</li> <li>□⑥サービスの安定供給基盤が確保された</li> <li>□⑦その他</li> </ul>				○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○①事業計画時に市民の参画有り</li> <li>○②事業実施時に市民の参画有り</li> <li>○③管理・運営に市民の参画有り</li> <li>○④市民の自主的な活動と連携している</li> <li>○⑤市民と共同で事業を実施</li> <li>●⑥その他</li> </ul>		なし		なし		<ul style="list-style-type: none"> <li>○①当初期待した以上</li> <li>●②当初期待したとおり</li> <li>○③当初の期待以下</li> </ul>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>□①自然環境を生かしている</li> <li>□②生き物と共存している</li> <li>□③手賀沼を意識している</li> <li>□④環境負荷低減に貢献している</li> <li>■⑤その他</li> </ul>		なし		なし		<ul style="list-style-type: none"> <li>●①想定どおり</li> <li>○②想定どおりでなかった</li> </ul>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	290	85	<ul style="list-style-type: none"> <li>■①客観的なデータ・事実に基づき設定している</li> <li>□②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない</li> <li>□③現況値との差が小さい値ではない</li> <li>□④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である</li> </ul>		290	341.18		<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;目標を達成した理由/未達成となった原因&gt;</li> <li>市の魅力を市内外に広くアピールするため、施策やイベントなどの情報を積極的に提供したため。</li> </ul>	
効率性	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□①国・県助成制度活用</li> <li>□②現行体制での対応</li> <li>□③維持管理費の削減策の実施</li> <li>□④民間委託</li> <li>□⑤PFI等民間資本の活用</li> <li>□⑥受益者負担</li> <li>□⑦その他</li> </ul>		4,521	△2	4,466	98.78	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
1.88	単位	費用単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費</li> <li>○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費</li> </ul>		6.49	345.21		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> アピールする情報などが多数あったため、目標値以上となった。適正である。	

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	新聞やテレビの報道機関は、情報の速報性や市民への浸透性に優れており、かつ経費もかからないメリットがある。市の施策や魅力を市内外にアピールするため、今後も積極的な情報提供を進めていく必要がある。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (88), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (89), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 (基本事業/個別事業), ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5)現況値, (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 若い人や女性の参加が少ない...

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
参加・協働の工夫
環境への配慮
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

Summary table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (90), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including a summary of the project and future directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (91), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed data table for budget, personnel, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (93), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (94), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' (Evaluation Comment) and '改善案及び展開方向' (Improvement and Development Direction).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (95), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	96	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	法律相談	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	②部課名	総務部・秘書広報課				
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)	0.3人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 5,178千円 (うち人件費 2,640千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	部門別計画への位置づけ	(計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	民事面で悩んでいる市民が、市の無料法律相談で弁護士から法的な助言を受けることで、安心して日常生活を過ごすことができるようにする。					
(3) 事業内容	内容	相談、離婚、借金、相続トラブルなど、日常生活の中での悩みごとへの相談に応じるため、弁護士による無料法律相談を年間60回開催(延べ540人分)している。			当該年度執行計画	・毎月最初の勤務日の朝8時30分から、当月分の相談予約を電話で受け付ける。 ・年間60回開催 ・1回(1日)9人の相談に応じる。					
		当該年度活動結果指標	相談者数	単位	人	想定値	510	実績値	496		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	相談者の悩みごとを解消する。				直接	相談者数		人	496	510	
令和2年度	相談者の悩みごとを解消する。				直接	相談者数		人		510	
令和3年度	相談者の悩みごとを解消する。				直接	相談者数		人		510	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			法律相談委託料 消耗品費	2,508 6		法律相談委託料 消耗品費	2,531 7	2,531 7		法律相談委託料 消耗品費	2,531 7
		予算(決算)額	合計		2,514	合計		2,538	2,538	合計	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	0	0	充当率	0%	0	
	一般財源		2,514			2,538	2,538			2,538	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3		0.3		0.3		0.3			
	正職員人件費	2,640		2,640		2,640		2,640			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	5,154		5,178		5,178		5,178				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	10.11千円/人		10.15千円/人		10.44						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	相談、離婚、借金、相続トラブルなど、日常生活の中で悩みごとを持っている多くの市民から法律相談の希望がある。このような状況の中、多くの市民の悩みごとを解決するためにも法律相談は必要な事業である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 多くの市民が法律相談を利用された				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他  ●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ●③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 弁護士と直接相談する場所を市役所内に設ける事で、利用しやすい環境となっている。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				事業内容が対象外		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ●⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	496	510	○①客観的なデータ・事実に基づき設定している ●②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 相談日当日のキャンセルが少なくなったため		
					496	97.25			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ●②現有体制での対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥受益者負担 ○③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 ○④民間委託 <削減の内容>		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	5,178	△24			5,178	100			
事業費削減率(%)		△0.47		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	9.85	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 相談日当日のキャンセルが少なくなったため		
		人	10万円			9.58	97.26		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	市民の利用が多い事業であるため、引き続き推進していく。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (97), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section including '現状どおり推進' options and a '評価コメント' field with '改善策及び展開方向'.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (98), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 30, 31, and 32.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on providing information to citizens and a direction for improvement.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (99), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a comment on the current state and future directions for the project.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1370	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	男女共同参画プラン進行管理業務	実施計画への位置づけ	○有 ●無	②部課名	総務部・秘書広報課							
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)	0.35人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,255千円	当該(開始)年度	(当初) 5,183千円 (うち人件費 3,080千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)								
	⑧施策の位置づけ	施策コード	42001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	男女共同参画プラン (第2次)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	固定的な性別役割分担の意識や社会慣行の解消を促し、職場や地域、学校、家庭など社会のあらゆる分野で男女が平等に参画できるよう、事業者・自治会などへの働きかけや講演会・講座の開催、情報紙の発行などの啓発活動を充実します。			事業目的	男女共同参画社会を実現するために、「我孫子市男女共同参画プラン(第3次)」に基づいて、実施計画を策定し、事業を進行管理し、全庁的な組織である推進本部と市民や関係団体や学識経験者らをメンバーとする審議会を運営する。								
(3) 事業内容	内容	○ 男女共同参画プラン推進本部において「我孫子市男女共同参画プラン(第3次)」の実施計画計上事業の進行管理を行う。幹事会を開催し、推進本部の会議に付する事業の検討及び調整を行う。 ○ 男女共同参画審議会を開催し、市の方針に対する幅広い意見や専門的意見を聴く。			当該年度執行計画	○プラン進行管理 ・4月～5月：事業実績把握(庁内調査)・7月：幹事会の開催・7月、2月：審議会開催 ・1月：推進本部会議開催・11月：実施計画計上事業実績報告の公表(ホームページ)								
		当該年度活動結果指標	実施計画計上事業数	単位	件	想定値	84	実績値	77					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	男女共同参画プラン(第3次)に位置付けられた施策を確実に実施する				直接	男女共同参画実施計画計上事業の実施率	%	92	100					
令和2年度	男女共同参画プラン(第3次)に位置付けられた施策を確実に実施する				直接	男女共同参画実施計画計上事業の実施率	%		100					
令和3年度	男女共同参画プラン(第3次)に位置付けられた施策を確実に実施する				直接	男女共同参画実施計画計上事業の実施率	%		100					
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		男女共同参画審議会委員報酬	35	男女共同参画審議会委員報酬	70	53	男女共同参画審議会委員報酬	70	男女共同参画審議会委員報酬	70				
		* 男女共同参画審議会委員報酬(計画)	70	普通旅費	2	0	普通旅費	2	普通旅費	2				
		普通旅費	2	研修旅費	2	0	研修旅費	2	研修旅費	2				
* 印刷製本費(第三次プラン)	500	研修負担金	2	0	研修負担金	2	研修負担金	2						
研修負担金	2	男女共同参画業務を行う2号嘱託職員	2,433千円×0.8	1,950	男女共同参画業務を行う2号嘱託職員	2,534千円×0.8	2,027	男女共同参画業務を行う2号嘱託職員	2,534千円×0.8	2,027				
予算(決算)額	合計	2,561	合計	2,103	2,003	合計	2,103	合計	2,103					
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0				
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0				
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0				
	一般財源	2,561	2,103	2,003	2,103	2,103								
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3	0.35	0.35	0.3									
	正職員人件費	2,640	3,080	3,080	2,640									
	嘱託職員報酬額	1,950	2,032	2,032	2,032									
	臨時職員賃金額	0	0	0	0									
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	5,201	5,183	5,083	4,743										
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	61.92千円/件	61.7千円/件	66.01											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	我孫子市男女共同参画条例第10条において、男女共同参画に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、男女共同参画の推進に関する基本的な計画を策定することとしている。本計画に基づき男女共同参画を推進するためには計画の進行管理は必要である。 女性活躍推進法(H27)や配偶者からの暴力の防止等に関する法律の施行、働き方改革など、男女共同参画を取り巻く環境や意識が変化している中、市民の意識を把握し、計画を策定することが必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 平成30年度に策定した第三次男女共同参画プランに掲げた事業を効果的に実施していくには、進行管理が必要であった。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他  ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 計画に掲げる事業の進行管理であるため。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容> なし		男女共同参画審議会に市民を登用している。		男女共同参画審議会に公募を含めた市民が参画し、年度計画や実施内容、結果について審議した。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	92	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 第三次プランに掲げる77事業を実施したため。		
					92	92			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	5,183	18	<削減の内容>		5,083	98.07	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	1.93		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
					1.81	93.78			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	男女共同参画社会を実現するためには、三次男女共同参画プランに掲げる事業を効率的かつ着実に実施する必要があるため、本事業は現状どおり推進する必要がある。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1374), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1822), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation details including current status (現状) and evaluation comments (評価コメント).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2114), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes rows for (1) 事業が必要である理由, (2) 市が実施する必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, (1) 目標設定は適切か?, (2) 事業費削減の工夫, (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2115), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a '評価コメント' field.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2241), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a note about the 50th anniversary of municipalization.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	2251	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	東京オリンピック・パラリンピック・聖火リレー推進事業		実施計画への位置づけ	○有 ●無	②部課名	総務部・秘書広報課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	■我孫子 ■天王台 ■湖北 ■新木 ■布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成31年度 ~ 令和2年度		⑥担当職員数	4人 (換算人数)	0.55人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	0千円 (うち人件費 0千円)		(変更後)	8,982千円 (うち人件費 4,840千円)
	⑧施策の位置づけ	施策コード	43101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ○無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民や子どもたちの国際性を育むため、国際性豊かなイベントや地域での体験イベント、国際交流団体などが実施する講座、展示会などにより、外国の文化や習慣など、国際理解を深めるための情報を提供します。			事業目的	2020年に東京オリンピック聖火リレーが我孫子市を通過することが決定したことを受け、その実施に向けた準備を進めるとともに、東京2020大会の観戦機会を提供するための取り組みを行う。また、東京2020大会および聖火リレーに向けて、機運醸成を図る。				
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック聖火リレーに向けた準備および実施</li> <li>・パラリンピック聖火リレーに向けた準備 (2020年8月19日に千葉県パラリンピック聖火フェスティバル開催)</li> <li>・東京2020大会に関する情報の収集・発信および市民の参加意識の醸成</li> <li>・東京2020大会の観戦機会の提供</li> <li>・東京2020大会および聖火リレーに向けた機運醸成</li> </ul>			当該年度執行計画	10月1日～オリンピック聖火リレーに向けた準備 (主に千葉県や組織委員会との調整) 10月下旬～東京2020大会・聖火リレーを契機に、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)と地域活性化に向けた包括連携協定を締結し、聖火リレーのPR等、機運醸成を図る。 1月18日～2月3日オリンピック・パラリンピックに関する展示 1月～オリンピック聖火リレーに向けた準備 (千葉県や組織委員会に加え、関係企業・団体・市民等との調整)				
		当該年度活動結果指標	オリンピック聖火リレーの実施に向けた準備の進捗状況	単位	%	想定値	50	実績値	30	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	オリンピック聖火リレーを含む東京2020大会に関する準備が進捗している。				直接	オリンピック聖火リレーに向けた準備の進捗状況		%	10	50
令和2年度	オリンピック聖火リレーを含む東京2020大会に関する準備が進捗している。				直接	オリンピック聖火リレーに向けた準備の進捗状況		%		50
令和3年度	オリンピック聖火リレーを含む東京2020大会に関する準備が進捗している。				直接	オリンピック聖火リレーが実施されている。		%		100
(7) 事業実施上の課題と対応	オリンピック聖火リレーの実施に向けて、全庁的な実施体制を検討していく必要がある。				代替案検討	○有 ○無				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	2020年7月4日にオリンピック聖火リレーが我孫子市を通過することが決定し、その準備のため、千葉県や組織委員会と調整を図りながら、準備を進めていく必要がある。ただし、2020年3月24日に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、東京2020大会及び聖火リレーの1年程度の延期が決定したことから、状況を踏まえて対応していく必要がある。				○①事前確認での想定どおり ●②事前確認での想定どおりでなかった				●要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている</li> <li>■提供主体が市しかない</li> <li>□その他</li> </ul>		<その他の内容>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった</li> <li>□②市が主導で進めなければ実効性がなかった</li> <li>□③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された</li> <li>□④市の支援が政策・施策の実現に貢献した</li> <li>□⑤サービス水準が確保された</li> <li>□⑥サービスの安定供給基盤が確保された</li> <li>□⑦その他</li> </ul>				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 聖火リレーの実施に向けて、東京2020大会組織委員会や千葉県との連絡調整は、通過市である本市が行う必要があるため。
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○①事業計画時に市民の参画有り</li> <li>●②事業実施時に市民の参画有り</li> <li>○③管理・運営に市民の参画有り</li> <li>○④市民の自主的な活動と連携している</li> <li>○⑤市民と共同で事業を実施</li> <li>○⑥その他</li> </ul>		オリンピック聖火リレーの実施にあたって、市民参加ができるよう工夫する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>●①聖火リレー実施時には、多くの市民が参加できるようなプログラムを検討しており、東京2020大会組織委員会や千葉県等と調整を行っている。</li> <li>また、聖火リレーが通ることをPRするため、市が主催するうなぎカップや新春マラソン大会等にPRブースを出展し、多くの市民が参加した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●①当初期待した以上</li> <li>○②当初期待したとおり</li> <li>○③当初の期待以下</li> </ul>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>□①自然環境を生かしている</li> <li>□②生き物と共存している</li> <li>□③手賀沼を意識している</li> <li>□④環境負荷低減に貢献している</li> <li>■⑤その他</li> </ul>				該当なし		<ul style="list-style-type: none"> <li>●①想定どおり</li> <li>○②想定どおりでなかった</li> </ul>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		○①目標値達成 ●②目標値未達成		
	10	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>□①客観的なデータ・事実に基づき設定している</li> <li>■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない</li> <li>□③現況値との差が小さい値ではない</li> <li>□④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である</li> </ul>		30	60		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 東京2020大会及び聖火リレーの延期決定を受け、実施準備を停止させる必要があったため。		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□①国・県助成制度活用</li> <li>□②現行体制での対応</li> <li>□③維持管理費の削減策の実施</li> <li>□④民間委託</li> <li>□⑤PFI等民間資本の活用</li> <li>□⑥受益者負担</li> <li>□⑦その他</li> </ul>		8,982	—	8,974	99.91	<想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下			
	0.56		<ul style="list-style-type: none"> <li>●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費</li> <li>○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費</li> </ul>		0.33	58.93		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 聖火リレーのウェルカムプログラム出演者が練習するための楽譜が年度途中で必要となり、予備費を充当して対応したため。		

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	今後発表される予定の東京2020大会及び聖火リレーの新日程や実施方針等を踏まえて、引き続き準備を進めていく。									